

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所ふわり		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 13日		2026年 3月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2026年 3月 2日		2026年 3月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置が基準より多く配置されていることにより、個別対応も可能です。 有資格者(保育士5名、児童指導員1名)が多数配置され、また行動支援従事者養成研修過程修了者が5名配置され、専門的なサポートを提供することができます。	新人職員は試用期間を設け、その間に専門的知識などを学び、障害への理解から始めていきます。支援会議にて利用者の情報共有し、その個に合った支援方法を検討していきます。また、研修等に積極的に参加し、専門性を高めています。	日々の支援の中から子どもたちの変化を職員1人ひとりが把握し、職員間で共有していき、より良い支援に繋がっているように取り組んでいく。
2	施設全てがバリアフリーとなり、訓練室(居室)が分かれていることで、子どもたち1人ひとりに配慮し活動することができます。また、屋外(テラスや園庭)での活動も行うことができます。	人の密集が苦手な子や音に過敏な子に対し、空間を分け配慮したり、園庭など広々とした場所で活動を考案しています。	雨天時、戸外での活動が難しいときに、室内で安心して活動ができるように環境を整えています。
3	個々の特性に合わせたプログラム(個別・集団)を考案し、取り組んでいる。	個別支援計画に沿った個別のプログラムを考え、子どもたち同士の関わりを増やし、コミュニケーションをとる練習も兼ねています。	職員全員が意見やアイデアを出しやすくなるように、話し合いの機会を設け、肯定的に意見を受け止めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信	SNSやInstagram等の情報を発信するツールを使用できていない。	SNSの活用を検討していく。
2	父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けることができていない。	保護者会等のニーズの確認ができていない。	保護者等に確認していき、要望に沿って開催を検討していく。
3	地域支援・交流する機会が少ない。	保育所、児童クラブ、児童館などの交流する機会少ない。	今後は保育所等とも交流を図っていきけるようにしていく。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	多機能型事業所ふわり				公表日	2026年 3月 27日				
				利用児童数	8			回収数	7	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%			十分と感じています。中庭もあり、十分な広さであると感じました。	引き続き、テラスや園庭を用いて広く活動できるように、環境構成に努めながら、戸外での活動も取り組んでいきたいと思えます。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	100%			子ども1人ひとりに目が届いている。	子どもの1人ひとりにしっかり支援が行き届き、安心して活動ができるように、今後も手厚い職員配置を行っていきます。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100%			施設内外はバリアフリーにて、構成された環境で子どもたちが安心して活動できるように今後も視覚支援を用いて必要な配慮等を行ってきたいと思えます。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%			入口からキレイな感じがあります。玩具や施設はしっかり掃除が行き届いている。	引き続き、清潔で心地よく過ごせる環境を努めていきます。			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	86%		14%	子どもの発達に応じた支援をしていただいている。	子どもの心身の状況をしっかりと把握しながら必要時には個別対応もさせていただきます。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供している支援内容と合っていると思いますか。	86%		14%	合っている。	連絡帳にて支援内容はお伝えしていますので、引き続き連絡帳の確認をお願い致します。			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%			子どもの発達やゆくりなので、それに合った支援計画だと思う。	引き続き子どもたちの様子をお伝えしつつ、保護者の方のニーズにも応じているように努めています。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%			しっかりと設定されている。	個別支援計画にて5領域にわたる本人支援、家族支援、移行支援が記載されています。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%			行われていると思う。	引き続き子どもたちの様子をお伝えしつつ、保護者の方のニーズにも応じているように努めています。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%			日報を見ていると、様々な課題をいただいていると感じた。	子ども達の様子を観察しながら、プログラム（活動内容）を考案し、その季節に合った活動やお出かけも取り入れ、子ども達が楽しく活動できるように工夫していきます。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	28%	14%		58%	保育園に通っているのでも、十分です。リラックスできています。まだ、週い始めばかりなのでよくわからない。	保育所等との交流する機会も今後検討していきます。		
	12	事業所を利用する際、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%				利用開始にあたり、面談の場を設けていただき、しっかりと説明していただいた。	保護者の方が理解しやすい説明を心がけていきます。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%				面談の場で説明していただいた。	保護者の方が理解しやすい説明を心がけていきます。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修や情報提供の機会等が行われていますか。	72%		14%	14%	専門的な方からお話を聞く機会やリーフレットなど配布があります。連絡帳入れに手ラフの形で情報提供されていると思う。	保護者の方のニーズがありましたら、今後検討させていただきます。		
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%				連絡帳又は送迎時に状況をお知らせあり。日々の送迎の際の様子を伝え合い、しっかりと理解できている。	連絡帳以外でも随時相談等対応しています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%				面談、モニタリングがあります。不安なことがあると相談に乗っていただいている。	面談は定期的に行っています。子育てに関する助言等も随時対応しています。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				相談しやすく、相談にもよく対応していただいている。	引き続き職員間連携して支援を行っています。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	28%	14%	14%	44%	よくわからないが、保護者同士の交流が苦手なので、なれてもよいと思う。	保護者の方のニーズがありましたら、今後検討させていただきます。		
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されていること、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れを迅速かつ適切に対応されていると思いますか。	86%			14%	相談等をまだしていません。相談するとすぐに対応して下さって助かっています。	随時相談等対応しています。		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%				連絡帳を使って日々の様子などを知らせる事が出来て助かっています。	連絡帳やお迎え時を利用して情報共有しています。必要時には相談等も随時対応致します。		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100%				月に1回通信を配布され、事業所の様子が知れて助かっています。	今後もふわりだよりを月1回の配布継続し、保護者の要望等あれば、SNS等のツールも検討してまいります。		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				子どもの写真を通信等にのせないでほしいとお断りしたら対応してくれた。	個人情報の取り扱いには今後も厳重に取り扱ってまいります。		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	86%	14%			たぶんあったと思います。初めの面談で説明があった。	各委員会を設置し、研修または訓練を法人内にて実施しています。		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	86%			14%	避難訓練を定期的に行っている。	年2回以上の地震や水害を想定した訓練を行っています。		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%				初めの面談で説明があった。	安全計画の策定を行い、ご家族へ周知してまいります。		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	86%			14%	事故が発生していないのでわかりませんが、初めの面談で説明があった。	契約時に説明しています。不明な点等ございましたら、随時説明を行ってまいります。		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%				送迎も怖がることなく通所されている。今まで1人で帰ることが少なかったが、安心して帰るの怖がることなく通所している。	引き続き、安心して活動ができるように努めています。		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100%				「ふわりすき」とうれしそうに通所しています。本当に楽しみに通っています。毎週行くのを心待ちになるくらい楽しみにしている。	引き続き、子ども達も楽しんで通所していただける活動を考えていきます。		
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				子どももすごく楽しんで通所しており、発達もすごく進んで聞いています。本当にありがとうございます。	より満足していただけるよう、今後も努めていきます。		

